

中野工科 高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 外国語 科目 異文化理解

教科：外国語

科 目：異文化理解

单位数： 2 单位

対象学年組：第 3 学年 M1 組～ C1 組

教科担当者：（M1組：竹内、中田）（F1組：小島、竹内）（F2組：竹内、中田）（C1組：竹内、中田）

使用教科書：（ VISTA English Communication II （三省堂）

教科 外国語

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】

4 技能について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技術を身につける。また、学習を通じて、言語の働きや役割などを理解する。

【思考力、判断力、表現力等】

場面、目的、状況に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合う。また、聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する。

【学びに向かう力、人間性等】

他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する。また、言語やその背景にある文化に対する関心を持って自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 異文化理解

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の発音や語彙、表現、文法言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどを伝えたり理解したり、詳細、簡潔な書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、関心し、読み手、放し、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

[illegible]